

YMCA News




ワクワク笑顔の輪



サッカークラスのグラウンドで、動きが鈍い人を見かけた
らそれが私、大阪弁の声が聞こえたらそれが私、おばちゃん
リーダーです。

YMCAサッカーと私の出会いは、今から30年ほど前の
神戸に於いて、3人の息子たちがサッカークラスに通って
ことにさかのぼります。毎週のクラスを楽しみにしながら、
サッカーを通して日常生活でも成長していく息子たちを眩
しく眺めておりました。

数年後、当時のリーダーに誘っていただき、私もYMCA
の活動に関わることになりました。その後生まれ育った関
西を離れ盛岡に転居することになりました。不安で寂しい
日々でしたが、その私を救ってくれたのは、大自然に囲ま
れた盛岡で育った純朴で素直なYMCAの子ども達の笑
顔でした。雪上のサッカーには大興奮しました。ミニゲーム
では翻弄され、鬼ごっこではすぐに捕まってしまう。

練習の準備や後片付けは、ワイワイ言いながらみんなで
協力して行います。子ども達が自分で考え行動できるよう
に成長していく姿は、とても頼もしいです。

そして、もうひとつワクワクさせてくれるのは、大学生の
ボランティアリーダーの存在です。まっすぐな思いで子ども
達に接する彼らもまた、キラキラの汗をかきながら成長し
ています。そんな姿を見て、何歳になっても刺激を受け学
ぶことができ、本当に幸せを感じています。

盛岡YMCA発、時間を超え、空間を超え、世代を超えてワ
クワク笑顔の輪が広がり、みんなが成長をして、豊かで平
和な社会の原動力になれますように。
最後になりますが、こんなおばちゃんを受け入れてくれて
いる盛岡YMCAに感謝。

土井田 智奈美(おばちゃんリーダー)

盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡 YMCA は、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、
こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

～満員御礼～

おかげ様で全てのキャンプが定員に達し、キャンセル待ちとなっております。

めざせ!!わんぱく王!!

～わんぱくキャンプ～



こんにちは!!ピンポンです!
「わんぱくキャンプ」のメインをやらせてもらいます!今年は7月23日～7月24日の1泊2日のキャンプ!自然に囲まれた都南つどいの森で、みんなで盛り上がる2日間を過ごします!



わんぱくってという言葉の意味は...元気に!活発に!動き回ること!キャンプでは自然の中で思いっきり遊べるだけじゃなくて、薪割りや火付けから外での料理にチャレンジしたり、みんなでテントを組み立てて泊まったりできちゃう!!都南つどいの森はとっても広いところだから、探検隊をつくって冒険できちゃうかも!!夜は懐中電灯をもって外で遊べちゃうかも...!?ピンポン今からわくわく!!伝説の虫探しもしたいし、広場で鬼ごっこもしたいし、テントでおしゃべりもしたいし...やりたいことたくさん!リーダーや友達たちとお泊りキャンプだなんて、自慢できること間違いなしだー!!

「お泊りキャンプ初めて!」「テントなんて立てたことない!」「夜に寂しくならないかな...」そう思っても大丈夫!だって愉快でパワフルな仲間たちが一緒だから!!どんなことだって一緒に乗り越えて、わんぱく少年少女を目指しちゃおう!!ピンポンは、「わんぱくクイーン」を目指して今のうちから特訓だー!

ほかにも沢山のリーダーたちがみんなと会えるのを楽しみにしてるよ!
わんぱくキャンプでしかつくれない最高の思い出をゲットしたい人!集まれー!!

岩手県立大学4年
佐久間千夏
(ピンポンリーダー)



みんなで作ろう!!新しいページ!!

～川の大冒険キャンプ～



皆さんこんにちは!ビッグイベント!!「川の大冒険キャンプ」のお知らせです!「川の大冒険キャンプ」でメインをやります!元気も音も大きく!!フォルテリーダーで～す♪

今年は、花巻にある大きくて!美しい!川と緑いっぱい大自然に包まれた花巻スポーツランドで、8月4日から8月6日の2泊3日の楽しい大冒険なキャンプをします!

川の大冒険キャンプは川と名前がついている通り、川での遊びをいっぱいできます。リーダーや友達とボート川を下ります!川を下る為にみんなで息を合わせて、声を合わせて水に触れながら楽しく川を下りましょう!!その中で水を川を自然を友情を色んなことを感じられると思います!他には釣りなんかでもできちゃいます!釣りを通して、獲物を捕らえる集中力やいる場所を見つけたりと友達と協力する姿も必要かもしれませんね!釣れたら嬉しいし、何よりもっと釣りが、川が好きになること間違いなし!!



キャンプは他にも沢山の楽しさがあります!一つはテント!グループの人と協力して、僕たちだけの秘密基地みたいな、最高の空間を作りたいなー!!夜はキャンプファイヤーもあるよ!火を囲んで、木を燃やし心を燃やし火を囲んで歌ったり?踊ったり?そんな最高の夜を作りたい!!他にも野外炊事、川遊び、様々なレク、友達との時間色んな楽しさがあります!!

実はこの川の大冒険キャンプは盛岡YMCAでは初めて行うんです!はじめてのキャンプの歴史の1ページを僕らが作るんです!キャンプはリーダーも子どもも全員のメンバーで作られる活動だとフォルテは思います!川の大冒険をして、キャンプをして、他にもいっっぱい遊んで、バイバイを皆さんとするとき、保護者さんに会う時にこんなことがあったよ!〇〇したなー!楽しかったなー!ってなるようなキャンプにしていきたいなって思います!この川の大冒険キャンプに参加する沢山のリーダー達はみんなと会えることを、とても楽しみにしています!一緒に教科書に載っちゃうレベルの最高の思い出の1ページを作り上げましょう!

盛岡大学3年 菊池龍仁(フォルテリーダー)

ワクワクで最高の体験を!!

～森の大自然満喫キャンプ～



皆さんこんにちは!「森の大自然満喫キャンプ」でメインを務める、あんこです!今年の「森の大自然満喫キャンプ」は外山森林公園にて名前の通り自然を一杯満喫することができる8月7日(日)～8月8日(月)の1泊2日間のキャンプです!



今年の夏はたくさんの自然に親しみながらみんなで最高の思い出を作ろう!普段の生活では味わうことができないワクワクが君を待っている!今年の「森キャン」に集まるみんなで、ここだけでしかできない大冒険を味わいつくそう!!このキャンプの醍醐味は、楽しいこと・ワクワクすることが何でもできちゃうこと!森の中は遊びの宝庫!!珍しい虫をつかまえたり、普段見ることができない色んな植物が発見できたりしちゃうかも!?それだけじゃない!大自然を生かしたゲームをしたり、薪割りや火付けを実際にやってみてみんなで料理をしたり、テントを立てて友達やリーダーと一緒にテントに泊まったり、キャンプファイヤーをしてみんなで騒いだり、1日中ワクワクっぱなしのイベントが盛りだくさん。ここにしかない出会い、冒険、遊びがたくさん詰まった最高の体験ができるよ!

あんこは自然の中で遊ぶことが大好きで、今回の森キャンでみんなと森の中を探検することと池に生息する魚やザリガニを捕まえることがすごく待ち遠しい!たくさんリーダーもみんなと会えることをすごく楽しみにしているよ!この夏を楽しみつくすのは「森キャン」で決まり!みんなの参加を待っているよ!



岩手県立大学4年 海和将太(あんこリーダー)

特別な夏!!楽しさ抜群!!

～島のわくわくキャンプ～



みなさんこんにちは!盛岡大学文学部児童教育学科4年の今野瑠風こと「ブイ」です!

普段は主に水泳教室に参加しています。今年の島のわくわくキャンプ、思いっきりはしゃいで、子どもたちと最高の夏にしたいと思ってます!よろしくお祈りします。



今年の島のわくわくキャンプは、8月9日(火)から8月12日(金)の3泊4日で気仙沼大島を会場に開催します。このキャンプでは毎年、テントに泊まり野外炊事をして自分たちで作ったご飯を食べたり、海に行ってはしゃいだり、移動中に虫を捕まえたり、宝探しをしたり夏を思いっきり楽しみます!海に入れるのはYMCAのキャンプの中では島のわくわくキャンプだけ。



しかし、海だけではないのがこのキャンプ。なんと、3日目から4日目にかけお祭りを開催します。各グループでお店を出したり、出し物をしたりしてお祭り気分を満喫します。コロナ禍で様々なお祭り中止になってきましたが、島のわくわくキャンプに参加すればお祭りも海も、夏の醍醐味を3泊4日で一気に楽しむことができます。

こんな時代だからこそ、子どもたちに夏休みを楽しんでもらいたい、あわよくば、ブイも一緒に楽しみたいと思いこのキャンプへの参加を決めました。ブイは大学1年生の頃に島のわくわくキャンプに参加しましたが、天候が悪く海に入れたのは一回だけでした。ですが今年こそは、天気も恵まれてたくさん海で遊べることを期待しています!

盛岡大学4年 今野瑠風(ブイリーダー)

5月 ちきゅうと、あそぼう。 ～活動報告～



5月29日に、行徳養魚場と岩手山青少年交流の家にて野外活動を行いました。今回の活動では、ニジマスやイワナの釣り堀を体験し、釣った魚を塩焼きにして食べることができました。

行徳養魚場に到着してからは、プログラム担当のリーダーから「釣り名人の書」を受け取り、グループの仲間たちとどうすれば釣りが上手いのかを話し合いながら釣りを楽しんでいました。釣れたグループはおおいに盛り上がり、「よし自分たちも!」とその様子を見ながら他のグループは気合いが入っていました。「釣り名人の書」を読んだり時間がたってきたりすると子どもたちも釣りのコツをだんだんつかみ始めていた様子で、なかなか釣ることのできていない仲間や釣りを教え、お互いに協力し合う場面が見られました。グループの人数分を釣り終わると、警戒心が強くてなかなか釣れないイワナを釣ることに挑戦し始めるグループも現れました。時間いっぱい、魚たちとの駆け引きを楽しむことができました。

昼食の時間には、釣れた魚の塩焼きを食べることができました。自分たちが釣り上げたニジマスに、みんな美味しく食べていました。

午後からは岩手山青少年交流の家へ移動し、フリータイムをとって自由に遊びました。暑い日でしたが、ほとんどの子どもたちが外へ出て元気に遊んでいました。

今回は自分たちが釣った魚を食べるといってなかなかできない経験を、リーダーたちも子どもたちも得ることができました。また次回もみんなで元気に活動できることを願っています。



岩手大学4年 星野太志(ゲンリーダー)

夏の無料体験会 参加者募集!!



体育教室

梅雨が明ければ、暑い夏が来ますね!夏といえば、7月30日に『体育教室夏の無料体験』があります!

盛岡YMCAの体育教室では、1人ひとりが楽しい!出来た!の体験の積み重ね、何事にも楽しくチャレンジをすることを大切に、日々の活動を行っています。また、マット、鉄棒、跳び箱、縄跳び(大縄や1人跳び)、ボール等のいろんな道具を使いながら、体を動かす楽しさを、仲間や大学生のお兄さんやお姉さん(リーダー)と一緒に体験することができます。

中には、運動が苦手な子、道具を使い体を動かすことが苦手な子、自分にはできないと思っている子、運動に対して様々な想いや印象を持っている子がいますが、リーダーが1人ひとりと向き合い、支えとなれるよう関わっています。その様子を見て、子どもたち同士(仲間)でも、一緒になって考え、「こうしてみよう!」、「やってみよう!」と声をかけ合ったチャレンジしようとしている子を見て、みんなで「がんばれ!!」と応援している姿も見られます。苦手な子も、リーダーや、子ども達同士の支えがあり、チャレンジすることが出来ます。

初めから、出来る人などいません。小さなことから少しずつチャレンジをし、楽しく体を動かすこと、「出来た!」が増える嬉しさや、「もう1回やりたい!チャレンジしたい!」と思う気持ちを仲間やリーダーと一緒に体験してみませんか?運動が苦手な子、体を動かすことが大好きな子、大歓迎です!ぜひ、ご参加ください!リーダー全員、みんなに会えることを楽しみにしています!

体育教室担当 藤原依音

水泳教室

今年度も、春の無料体験会に続き、夏も無料体験会を行うこととなりました。(少し前をふりかえると・・・)

春の無料体験会は開催日時をA・Bに分け、女の子が5名、男の子が8名、A・B併せて13名の参加メンバーでした。ほぼ初対面という間柄ではありましたが、約1時間、楽しくもじっくり、実に盛岡YMCAらしい元気で笑顔溢れる会となりました。A・B、どちらの日程にも参加した子や、同時期に開催されていた『体育教室』や『サッカー教室』と3つすべての体験会に参加した勇者もおり、着実に盛岡YMCAの水泳の仲間が増えていっていると実感しています。

一昨年、昨年度とコロナウィルスの感染拡大が影響し、様々な催し物が中止となっている昨今、親しみやすいリーダーやスタッフが子どもたちに寄り添って一緒に笑える時間は、とても貴重なひとときとして楽しめるものになっているのではないのでしょうか。

そんな盛岡YMCAの今年度の夏の無料体験会は【A】7月30日(土)、【B】7月31日(日)の2日間、両日ともに16:30~17:30で盛岡市立総合プールにて開催します。どちらも送迎は無しで現地集合・現地解散となります。どちらか、またはどちらの日も、ふるってご参加ください。すでに学年を重ねた子でも、泳げないからと水泳を遠ざけてしまっている子でも、ご安心あれ!!ご心配はいりません。あつという間に『水は楽しいんだ!』『怖くない!』『水泳ってこんなに楽しかったんだ!』の1時間へとご案内します!!



月曜水泳ディレクター 菅原歩

サッカースクール

YMCAのサッカーを多くの方に体験していただきたいと思い、定期的にサッカーの無料体験会を実施しています。YMCAに入っていないなくても、サッカーが苦手、運動が苦手でも楽しんで参加できるので、お友達を誘って参加いただきたいと思えます。体験会では普段行われているスクールの内容になるので、幼児と小学生に分けて少しご紹介します。

幼児サッカーは、「リーダーや友だちと遊ぶ場所」として考えています。スポーツの入り口はあそびです。鬼ごっこやじゃんけんといった普段のあそびを取り入れながら友だちやリーダーと体を動かして、たくさんボールに触れられるような楽しい時間になるようにスクールを行なっています。

小学生サッカーでは、試合が中心になっています。その理由は、子どもたち自身が「どうすればパスがつながるか、点が取れるか」など様々なことを考えながらサッカーすることで自然とコミュニケーションが生ま

れ、自分たちで考えるようになるからです。たくさん考えて、上手いっただけは大人でも嬉しいですよ。そんな体験をたくさんしてほしい思いがあり試合中心になっています。

大学生リーダーや仲間がたくさんいて、みんなで考えてみんなで楽しむYMCAのサッカースクールに、是非一度足を運んでいただければと思います。

開催日:8月21日(日)
時間:10:00~12:00
場所:岩手県営運動公園第2グラウンド
(クレーコート)
対象:3歳~12歳
サッカー担当:茶畑 大地



盛岡YMCAインターナショナル・チャリティーラン2022



9月23日(金・祝)、滝沢市にある岩手県立大学敷地内(予定)にて「第4回盛岡YMCAインターナショナル・チャリティーラン2022」を開催いたします。2020年、2021年はコロナウィルス感染拡大に伴い中止となり、3年ぶりの開催となります。

YMCAインターナショナル・チャリティーランは障がいのある子どもたちを支援するとともに、「障がい」への社会的な理解と関心を高めることを目的とした駅伝大会です。1987年、チャック・ウィルソンさんが提唱し、全国初のチャリティーランが東京で開催され、現在は、YMCAインターナショナル・チャリティーランとして、全国21か所に広がり、「LOVE ON THE RUN」をスローガンに、コロナ以前(2019年度)までは年間1万2千人以上のおみなさまにランナーやボランティアとして参加いただいています。チャリティーランの参加費やご寄付は、YMCAが全国で展開する「子どもたちの支援プログラム」に充当させていただいています。YMCAインターナショナル・チャリティーランは誰でも、楽しく参加できるチャリ

ティーイベントです。

今今2022年の盛岡開催に向けて私たちは準備を進めています。後日、皆様へは概要と参加申込についてご案内させていただきます。インターナショナル・チャリティーランをきっかけに少しでも盛岡市や近郊地域に障がいについて考えるという発信ができていければと私たちは考えております。皆様や地域企業、各団体様のご協力なしでは実現できないことではありますので、何卒お力添えの程、宜しくお願ひ致します。

◆開催日:9月23日(金・祝)
◆開催場所:岩手県立大学陸上競技場、及び敷地内(予定)

盛岡YMCAインターナショナル・チャリティーラン 担当 東森 聡



もりおかワイズメンズクラブからのお知らせ

YMCAの活動では、大学生のボランティアリーダーの活躍が欠かせません。その一方で、あまり知られていないかも知れませんが、YMCAには、学生リーダーのようにYMCAが大好きで、YMCAの活動を日々支えて下さっている大人のボランティアの人たちの集まりがあります。それがワイズメンズクラブです。今回は、もりおかワイズメンズクラブの活動を紹介します。

▼月1一度の例会

もりおかワイズメンズクラブは、月に1回、第2土曜日の夕方18時30分から約2時間例会を開催しています。この1年間、コロナのために例会を開催することができませんでしたが、今年度になって開催できるようになりました。通常は毎回ゲストをお呼びし、卓話を頂戴することになっています。県内で、地域おこし、国際関係、環境問題、人権などさまざまな分野で活動されている方からのお話はとても勉強になります。毎回、盛岡YMCAのリーダーたちも参加し、彼らにとっても良い学びの場になっています。地域の関係性が希薄になっている今日、親、学校の先生以外の大人に接することの少ない学生にとって、社会に出る前の貴重な出会いと気づきの機会にもなっています。



雨が明けて、夏も本番ですね。この時期は暑さのため食欲が低下して、水分ばかりを摂りがちです。暑さ対策をしっかり行い、暑い夏を乗り切りましょう。暑さで食欲が低下すると、体力の低下にもつながります。旬の食材を意識して摂り、夏に負けない体をつくりましょう。

さて、皆さんは食事をする前に、こんなことでお腹がすいたりしませんか？から揚げを揚げている音を聞く、カレーライスの香りを嗅ぐ、お皿に盛り付けされている料理を見て美味しそうだな、と感じる。こういったことはすべて「五感」につながっています。「五感」とは、視覚・嗅覚・聴覚・触覚・味覚の感覚機能の事です。「食」にはその五感すべてを使う唯一の行為なのです。五感はさまざまな刺激を受けて脳が発達し、感情を豊かにさせて成長します。では、食で使う「五感」とは、どういう物が例を挙げて見てみましょう。

家族で焼肉を食べに行ったと想像してみてください。お肉が焼かれて「ジュー」(聴覚)、「おいしそう、早く食べたい!」(視覚)、「いい匂いがする!」(嗅覚)、「軟らかいね!」(触覚)、「美味しい!」(味覚)

五感を全て使っていますね。「美味しい」と感じる感覚は、ただ「味覚」で感じるのではなく、こういった五感が複合的に作用して感じるものなのです。現代はこの「五感」を刺激する機会が減り、豊かな感情が育ちにくくなっているそうです。



では、どうしたら五感を刺激する食事をふやせるのでしょうか。

普段食べている食事、目の前で調理する工程を見せてあげる、野菜をいつもより大きく切ってみるだけでも、更に五感を刺激してくれます。

休日にお手伝いとして、子どもと一緒に料理を作ってみてはどうでしょう。包丁で野菜や肉を切る音、ぐつぐつ煮込む鍋の音や匂い、調味料を入れる前と入れた後の匂いの違い。手でちぎるレタスの触感、ハンバーグをこねる手触り、レンコンやコンニャクの歯ごたえ。野菜を型にとって綺麗に盛り付けて仕上げる。お手伝いをする事で、食事が更に美味しく感じられるうえに、「自分でやる」という気持ちを育て、自立していくための基礎となるのです。自分で見る、触る、嗅ぐ事で食材の鮮度を見極められるようになり、食育目標である「食を選択する力」を育てることもできます。

毎日のお手伝いが難しく、子ども達のやる気も気まぐれなもの。料理を運ぶ、ご飯を盛るなど、少しずつ、簡単な内容を楽しみながら、出来る時にやるのが大切です。やりきった後は、失敗しても「ありがとう」と褒めて達成感を味わわせてあげてくださいね。



盛岡市内保育所調理師
ぶらいむ・たいむ向中野校メンバー保護者
藤原 留美

盛岡YMCAリーダー紹介⑥

【まめふく】



こんにちは!最近、暖かくなってきてアイスを沢山食べてしまうまめふくです!私は岩手県奥州市出身で、実家から大学へ1時間以上かけて電車通っています。以前は、朝早く起きるのが苦手でしたが、早く起きなければいけない環境によって気合いで起きれるようになりました!大学では特別支援学校の教員になるために様々なことを勉強しています。私の特技はバドミントンです。中学生の時から大学1年生の冬までバドミントン部に所属していました。小さい頃から体を動かすことが大好きで、小学生の時には友達と一緒に自分が住んでいた地区全部を使用した「前田中鬼ごっこ(『前田』という地区に住んでいました。)」という遊びをしていたほどわんぱくな少女でした。

そんな私が盛岡YMCAでリーダーになると思ったきっかけは、岩手大学のホームページに記載されていたサークル紹介に「岩手大学YMCA」の紹介動画があり、その動画で学生たちが全力で楽しみながら活動している姿を見て、一番魅力的なサークルであり私も先輩たちのようにキラキラした学生生活を送りたい!と思ったからです。現在は金曜水泳、サポートプログラム、子どもの人権プロジェクト等の活動に参加しています。盛岡YMCAでリーダーをしていて、子どもたちのキラキラした笑顔を見たり、子どもたちの「できた!」という瞬間に出会ったときに本当にやりがいのある活動であると感じます。また、毎回の活動で子どもたちから沢山のことを学ばせてもらっています。そんな子どもたちに私自身が学ばせてもらっているだけでなく何か影響を与えてあげられるような存在になりたいと思っています。また、私自身が活動を全力で楽しみながら子どもたちがさらに輝くことのできる場にしていけたらなと思います。

盛岡YMCAという素敵な場に出会い、様々な貴重な経験をさせていただいていることに感謝しながら、私自身も子どもたちと共に成長していけたらと思っています。

岩手大学教育学部特別支援教育コース2年
佐藤桃華(まめふく)

表紙の写真から



6/26 ファミリーサッカーフェスティバルを開催しました。とても暑い日でしたが、大人も子どもも楽しく充実した時間を過ごしました!!

最新情報はこちらでチェックできます!「盛岡YMCA」で検索ください。



ホームページ



facebook



instagram

(2022年度6月新規会員) 敬称略

●2021年度 維持会員

若井淳、上中優奈、田村治之、人見晃弘、一戸貞文、認定NPO法人accommon、今野健男、飯島隆輔、晴山浩、名古屋恒彦、名古屋理恵、鈴木真由美、工藤悦子、池上正、大関靖二、津島海太、光永尚生、光永和正、押切祐、佐藤一枝、森山日菜乃、森山幹大、滝川佐波子、高瀬裕彦、熊谷亜希子